

2019年 7月10日

部内資料

連絡先 三郷町三室2-9-4 兼平方

TEL 0745-32-2589

大事な権利 投票に行こう

第九条 戦争の放棄

①日本国民は、

正義と秩序を基調とする

国際平和を誠実に希求し、

国権の発動たる戦争と、武力

による威嚇又は武力の行使は

国際紛争を解決する手段と

しては、永久にこれを放棄する。

②前項の目的を達するため、

陸海空軍その他の戦力は、

これを保持しない

国の交戦権はこれを認めない

参院選

奈良で候補統一なる 9条を守る力を 集めよう

6月30日、「安民法制廃

止と立憲主義の回復を求め

る市民連合・奈良」（奈良

市民連合）が同日、参院選

勝利のために、西田一美候

補と「合意確認書」、県内

5野党（国民民主党・立憲

民主党・日本共産党・社会

民主党・新社会党）と「協

定書」をそれぞれ締結した

と発表しました。

（詳細2面「参考資料」）

九条の会三郷も

事務局で賛同を確認

九条の会三郷は、安倍政

権が参院選で「改憲」を争

点の一つにしようとしてい

ることを重視し、9条「改

憲」を阻止するため全面的

に応援したいと思っています。



市民団体と野党が

9条でまとまれば

先般行われた知事選挙で

は現職と新人2名の3名の

争いとなりましたが、新人

2名の得票数を合わせると、

現職票を上回る結果となっ

ています。「しっかりと手

をつないで「力を合わせま
しょう。

改憲は壊憲！ 加憲は危険

9条への「自衛隊明記」

は自衛隊が憲法上の存在に

格上げされることとなり現

憲法の「戦力の不保持」

「交戦権の否認」は死文化

し、憲法の土台の恒久平和

主義が壊されます。多くの

法律家が反対する所以です。

自衛隊を

アメリカの戦争に

巻き込むな

自衛隊の災害救助活動に

は国民が感謝しています。

でも、アメリカの戦争に

巻き込まれれば災害救助活

動はできなくなるかも知れ

ません。自衛隊員は「命」

の引き替えの「名誉」なん

で望んでいませんよ。

年金2000万不足、森

友・かけ、改めるべきは憲

法ではなく政治です。

「令和」の考案者は中西進さんと言われています。数年前に高倉健と並んで文化勲章を受章した万葉学者です。彼は戦中に青春を送った人間です。その人が「いま、戦争を知らない人たちは改憲へまっしぐらだ。9条に自衛隊を明記する、と。私たちにとって9条の変更はありえません。世界の真珠ですよ。ノーベル平和賞クラスです。」（毎日新聞6月11日朝刊から）

令和の考案者であろう中西進さんのこの言葉を

戦争を知らない安倍晋三首相がどんな思いで読んでいることでしょうか。



7月4日、参院選公示にあたって 「良識の一票を」市民連合中央本部がアピール発表

「この歴史的選挙において、自分自身の生活と日本の将来を救うために良識に一票を立憲野党に投じるよう有権者に訴えます」と。更に市民連合と5野党会派が共通政策をまとめ、社会保障と雇用の立て直し、アジアにおける平和の創出と沖縄の基地負担軽減、憲法と法の支配の回復など、当面の最重要課題について、別の選択肢を打ち出したと強調。32の1人区で候補者の一本化を実現したと述べています。安倍政権に代わる政権をつくることは可能であり、安倍政権を退陣に追い込まなければ日本社会の持続可能性が危うくなる、とも指摘しました。

参考資料

参議院選挙に関する合意確認書

- 1 安倍政権が進めようとしている憲法「改定」とりわけ第9条「改定」に反対し、改憲発議そのものをさせないために全力を尽くすこと。
- 2 安保法制、共謀罪法など、安倍政権が成立させた立憲主義に反する諸法律を廃止すること。
- 3 毎月勤労統計調査の虚偽など、行政における情報の操作、捏造の全体像を究明するとともに、高度プロフェッショナル制度など虚偽のデータに基づいて作られた法律を廃止すること。
- 4 2019年10月に予定されている消費税率引き上げを中止し、所得、資産、法人の各分野における総合的な税制の公平化を図ること。
- 5 この国のすべての子ども、若者が、健やかに育ち、学び、働くことを可能にするための保育、教育、雇用に関する予算を飛躍的に拡充すること。
- 6 LGBTsに対する差別解消施策、女性に対する雇用差別や賃金格差を撤廃し、選択的夫婦別姓や議員間男女同数化（パリテ）を実現すること。

参議院議員選挙奈良選挙区予定候補者 西田一美 (印)
「安保法制の廃止と立憲主義の回復を求める市民連合・奈良」
共同代表 浅川 肇 (印)
共同代表 溝川 悠介 (印)

野党統一候補の必勝を目指す協定書

わたくしたち、国民民主党、立憲民主党、日本共産党、社会民主党、新社会党は第25回参議院選挙にあたり、「安保法制の廃止と立憲主義の回復を求める市民連合・奈良」と参議院議員選挙奈良選挙区予定候補者、西田一美さんとが交わした上記の「参議院選挙に関する合意確認書」を高く評価し、参議院議員選挙奈良選挙区予定候補者、西田一美さんの必勝に向けて全力を尽くします。

2019年6月30日

国民民主党奈良県総支部連合会	代表	藤野 良次	(印)
立憲民主党奈良県連合	幹事長	高柳 忠夫	(印)
日本共産党奈良県委員会	委員長	細野 歩	(印)
社会民主党奈良県連合	代表	樹杉 和彦	(印)
新社会党奈良県本部	委員長	森川 満	(印)